

## ゼネラルマネージャー 平成30年度活動報告

総合的に取り組む重点課題	子どもを大切にすまちづくり			ゼネラルマネージャー	本田こども未来部長		
				幹事会リーダー	町田こども未来部次長 (事務局:こども政策課)		
未来(あす)を紡ぐミーティング(ATM)メンバー	こども未来部長、経営企画部長、健康推進部長、教育総務部長、学校教育部長						
幹事会メンバー	こども未来部次長、経営企画課長、健康づくり支援課長、青少年課長、保育幼稚園課長、こども政策担当参事、こども福祉課長、こども支援課長、学校教育部次長、教育総務担当参事、社会教育課長、教育施設課長、教育センター所長						
計画期間における方向性	教育については、学ぶなら所沢と言われる教育環境を実現するため、教職員の力量を高め、十分に力を発揮できる環境を創る。子育てについては、子どもの成長を家族などの身近な人が喜びや生きがいとして感じることができる社会を目指す。						
各年度の目標	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30(実績)			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の充実</li> <li>・子育て環境の充実</li> </ul> <p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上支援講師を配置するとともに、「学び創造プラン」に基づき、学校・家庭・地域の教育力の向上を図った。</li> </ul> <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年4月開園に向け、民間保育園2園の施設整備を進めた。</li> <li>・中富小学校放課後児童対策一体運営を実施した。</li> <li>・狭隘化、大規模化が著しい児童クラブの対象学校区への方策として民設民営児童クラブの導入準備を進めた。</li> <li>・利用者支援事業(ところっこ子育てサポート事業)として、こども支援課内に専門職員を配置し、子育て支援事業についての情報提供・相談・助言を行った。</li> <li>・子ども子育て新制度移行に伴い、利用時間が、標準、短時間に分かれ、保育時間について正確な時間の記録をするため、各園にタイムレコーダーを導入した。</li> <li>・平成29年1月に開設予定のこども支援センターについて、専門機関と開設に向けた連携協定を締結するとともに、条例の制定や事業費の予算化を進めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の充実</li> <li>・子育て環境の充実</li> </ul> <p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上支援講師10人を配置した。</li> <li>・「学び創造プラン」に基づき、教員の指導力の向上を図った。</li> <li>・教育用ICT環境を整備した。</li> <li>・次期学習指導要領改訂を踏まえ、英語や道徳の指導力向上のための研修を実施した。</li> <li>・不登校予防と児童生徒の学校復帰に向けた支援を進めた。</li> </ul> <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て会議を3回開催し、子育て支援に関する各種事業の進捗管理を行った。</li> <li>・「所沢市放課後児童対策実施方針」に基づき、泉児童クラブの泉小学校施設内への移転に向け、調整・準備を進めた。</li> <li>・民設民営児童クラブを設置した。</li> <li>・こども支援センターを平成29年1月に開設し、子育て支援事業と発達支援事業を開始した。</li> <li>・利用者支援事業(ところっこ子育てサポート事業)として、保健センターに妊娠・出産・育児に関する専門の相談窓口を設置し、情報提供・相談・助言を行った。</li> <li>・三世代同居(近居)を進めるため、関連事業を紹介するホームページを作成した。</li> <li>・すべての子どもが生まれた環境によって左右されことなく健やかに成長するための施策(いわゆる子どもの貧困対策)について庁内各課に調査を行い、情報共有を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の充実</li> <li>・子育て環境の充実</li> </ul> <p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上支援講師を10名配置により、担任等が児童生徒と向き合う時間が増えた。</li> <li>・学校・家庭・地域が一体となり、地域総がかりで児童生徒の学ぶ力の向上を目指した「学び創造アクティブプラン」をスタートした。</li> <li>・学校司書を2名増員し、新たに小学校4校に配置して読書活動の拡大を図ることができた。</li> <li>・新学習指導要領への移行を見据え、道徳及び小学校英語の教科化・早期化に向けた研修会を実施した。</li> <li>・今日的課題を踏まえた教職員の研修を充実させ、教師の授業力向上を図った。</li> <li>・不登校予防と児童生徒の学校復帰に向け、すべての学校の組織力を高めるとともに、関係機関との連携を促進した。</li> <li>・学校給食センターの再整備に向け、様々な手法について研究・検討を行うため、「給食センター再整備手法調査業務委託」を開始した。</li> </ul> <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て会議を3回開催し、子育て支援に関する各種事業の進捗管理及び中間年の見直しについて検討を行った。</li> <li>・児童館生活クラブの定員拡大や民設民営児童クラブの新設、児童館生活クラブの移転等により放課後児童健全育成事業の充実を図った。</li> <li>・こども支援センター「大地」では、子育て支援エリア「ルピナス」と発達支援エリア「マーガレット」が併設されている強みを生かし、合同事業の開催を行い事業の充実を図った。</li> <li>・利用者支援事業(ところっこ子育てサポート事業)について、育児相談や保育園・幼稚園等の利用方法などの子育て支援メニューの案内をこども支援課窓口及びこども支援センターで実施した。また、「子育て世代包括支援センター かるがも」において、助産師等の専門相談員が相談、助言及び関係機関等との連携により支援を行った。</li> <li>・子ども支援センター「大地」では子育て支援エリア「ルピナス」と発達支援エリア「マーガレット」が連携し、合同事業や夏まつりを実施した。</li> <li>・すべての子どもが生まれた環境によって左右されことなく健やかに成長するための各事業を推進するため、次期計画策定にあたり実施したアンケート調査に関連設問を追加し、実態把握に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の充実</li> <li>・子育て環境の充実</li> </ul> <p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学び創造アクティブプランにおいて学校・家庭・地域の教育力の向上を図り、今日的課題や次期学習指導要領の移行措置に伴う教職員の研修、授業研究会、研究報告会等を充実させた。</li> <li>・学力向上支援講師を2名増員し、12名配置し、個に応じたきめ細かな指導の充実と学校の課題解決や積極的な教育活動推進を図った。</li> <li>・各学校が地域の特性を踏まえ、創意工夫を生かした学校づくりを推進した。</li> <li>・全小中学校に対し、教育相談訪問を実施し、組織的な教育相談体制等についての指導を行うなど、不登校予防と児童生徒の学校復帰に向けた支援を進めた。</li> <li>・児童生徒に安全・安心な学校給食を安定的に提供するために学校給食センターの再整備(用地取得)を進めた。</li> <li>・暑さ対策として市内小中学校へ空調設備を設置するため実施した調査に基づき、「所沢市小中学校空調設備設置実施計画」を策定し、2020年3月までの設置に向け、基本設計・要求水準書を作成し、設計・施工一括請負事業者の選定を進めた。</li> </ul> <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども子育て会議を3回開催し、子育て支援に関する各種事業の進捗管理を行うとともに、次期計画策定の基礎資料とするため、地域の子ども・子育ての実態を把握するアンケート調査を実施した。</li> <li>・児童館生活クラブの定員拡大や民設民営児童クラブの新設、並木児童クラブの建て替え等により放課後児童健全育成事業の充実を図った。</li> <li>・ところっこ子育てサポート事業について、育児相談や保育園・幼稚園等の利用方法などの子育て支援メニューの案内をこども支援課窓口及びこども支援センターで実施した。また、「子育て世代包括支援センター かるがも」において、助産師等の専門相談員が相談、助言及び関係機関等との連携により支援を行った。</li> <li>・こども支援センター「大地」では子育て支援エリア「ルピナス」と発達支援エリア「マーガレット」が連携し、合同事業や夏まつりを実施した。</li> <li>・すべての子どもが生まれた環境によって左右されことなく健やかに成長するための各事業を推進するため、次期計画策定にあたり実施したアンケート調査に関連設問を追加し、実態把握に努めた。</li> </ul>			
各年度の活動内容							
計画期間における目標指標(各年度の目標値と実績)							
指標名	単位	現状値(H25)	目標値	H27	H28	H29	H30
教育センター研修会の満足度	%	72	目標値	73	74	75	76
			実績値	67.2	71.0	71.1	71.4
地域子育て支援拠点施設の利用者数	人	126,685	目標値	180,000	248,000	252,000	256,000
			実績値	221,345	247,555	283,167	294,344
所沢市こども支援センターの利用者数	人	-	目標値	-	10,900	61,000	64,000
			実績値	-	22,108	105,373	116,403